

令和6年9月24日

鳴門青果株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、鳴門青果株式会社（徳島県鳴門市、代表取締役：山本 光一）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	鳴門青果株式会社
所在地	徳島県鳴門市里浦町粟津字西開 38 番地の 1
代表者	代表取締役 山本 光一
業種	青果卸小売

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注) とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





鳴門青果株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年9月24日
鳴門青果株式会社
代表取締役 山本 光一

SDGsの達成に向けた取組

◆ 農業の持続的発展

私たちは企業活動を通じて、付加価値の高い商品の流通、未来の農業を支える人材の育成など、この国の「食」を支える農業が持続可能なものであり続けるよう尽力してまいります。

【主な取組】

- ・特産「なると金時」の土壌を守る活動による農業の持続的発展
- ・生産者、小売業者との情報共有による高付加価値商品の生産・流通の促進
- ・イベント等による「食育」の推進



◆ 「食」を通じた豊かな暮らしづくり

人が生きていくうえで欠かせない「食」を支えることを使命とし、私たちにはできない役割を全うしてまいります。

【主な取組】

- ・青果の適正価格保持による農業経済の維持・発展
- ・地元徳島の青果流通による食糧の多様化と安定供給
- ・健全経営による安定的な雇用創出と地域経済発展



◆ 「食」を通じた安全と健康の提供

新鮮で安全な青果の流通で、人々の健康を守ると同時に、当社で働く従業員が健康で元気に働けるよう努めてまいります。

【主な取組】

- ・生産者や生産地等の積極的な情報発信による商品の安全性向上
- ・徳島の豊かな食文化発信による「食」の楽しみの提供
- ・健康診断の受診徹底
- ・福利厚生による従業員の健康維持・増進



◆ 環境保全

環境を守ることで、青果ひいては大切な「食」を守ることに努めてまいります。

【主な取組】

- ・流通ラインの適正化によるCO2排出量削減
- ・青果の需給バランス調整による過剰生産・大量廃棄の抑制



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

